



しあわせ信州

山々と育む すこやかな国

長野県における 人材確保の取組

令和 8 年 5 月 28 日

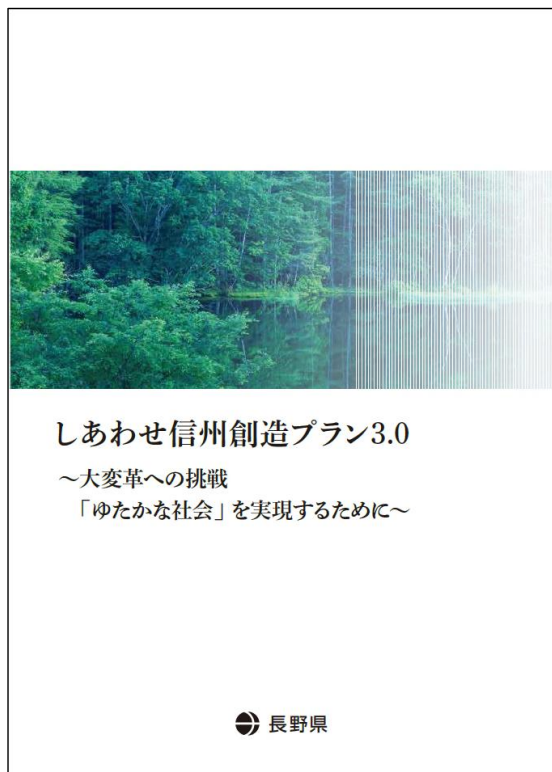
長野県産業労働部労働雇用課

人材確保施策の推進体制

様々な危機が複合的に押し寄せている現下の難局を乗り越え、新しい時代に向けて、社会経済システムの転換や施策の新展開・加速化、他に先駆けた取組等を特に進めていく必要がある政策をピックアップし、**「新時代創造プロジェクト」**として位置づけ、全庁的に取組を推進

8つの新時代創造プロジェクト

- 1 女性・若者から選ばれる県づくりプロジェクト
- 2 ゼロカーボン加速化プロジェクト
- 3 デジタル・最先端技術活用推進プロジェクト
- 4 個別最適な学びへの転換プロジェクト
- 5 人口減少下における人材確保プロジェクト
- 6 世界で稼ぎ地域が潤う経済循環実現プロジェクト
- 7 県内移動の利便性向上プロジェクト
- 8 輝く農山村地域創造プロジェクト



プロジェクトの目指す方向性

目指す姿

多様な人材・働き方を活用し
人は人にしかできない高付加価値業務に集中する
「しあわせ人財活躍社会」



業務を効率化（需要の減）するとともに、
多様な形で担い手を確保（供給の増）することで、労働需給ギャップを解消

取組の柱

① 労働需要を減らす

- ・業務削減のため、企業の自動化・機械化等を促進
- ・業務の共同化・外注や、事業承継・M&Aを促進

労働生産性を2020年度比で
10%以上上昇へ

7,777千円/人 ⇒ 8,551千円/人
2020年度 2025年度

② 働ける人を増やす

- ・潜在的労働力の市場参加を支援
- ・県外からの人材呼び込み、定着促進
- ・リスキリングによるキャリアチェンジ支援
- ・雇用のミスマッチを解消

労働力率を
全国トップ水準に

63.1% ⇒ **64.1%**
2022年 2024年
⇒ 66.8%
2027年

③ 労働環境を改善する

- ・多様な人材が働きやすい職場環境の整備
- ・労働者の処遇改善に取り組む企業への支援

長時間労働を是正し、
労働時間数を**法定時間内**に

1,958時間 ⇒ **1,936.8時間**
2022年 2024年
⇒ 1,885時間
2027年



しあわせ信州
山々と育む すこやかな国

1 創造的で強靱な産業の発展を支援する

【戦略4】

生産性向上、人材確保等を通じた産業競争力の強化

【PJ5】

【PJ6】

◆ 成長期待分野・市場への展開、企業の成長、経営革新などへの支援を図るとともに、労働供給制約社会においても、多様な人材の労働参加や能力・スキルの最大化、労働環境の改善などを総合的に推進し、産業競争力の維持・強化を図ります。

122億2395万5千円

① 成長投資等による経済構造の転換

《地域産業の稼ぐ力の強化》

- (拡)・宇宙機器産業への参入を促進するため、航空・宇宙機器産業振興拠点（エス・バード）の支援機能の強化や開発支援等を実施 5873万4千円 ⇒産業労働部4
- (拡)・県内企業の水素等の利活用を促進するため、「信州産業水素推進ネットワーク」の裾野の拡大、観光地をフィールドとした水素モビリティの運用実証の実施 2826万円 ⇒産業労働部2
- (新)・信州スタートアップ・エコシステム強化のため、SOBA Tech NAGANOの開催、投資会社と連携したスタートアップの活動支援を実施 1億2666万5千円 ⇒産業労働部14の一部
- (新)・地域や企業が抱える課題と先端技術をマッチングし、概念実証(PoC)を通じて社会実装を促進 7825万8千円 ⇒産業労働部8
- (新)・フードテック・AI・半導体・GX等の成長戦略分野に挑戦する県内企業を支援するため、工業技術総合センターの機能を強化 (R7.1月補正:5億9832万1千円) ⇒産業労働部

《経営革新・生産性向上》

- (新)・売上高10億円突破を目指す企業の成長を後押しするため、設備投資への補助や専門家派遣などの総合的な経営支援を幅広い分野で展開し、成長期待分野をはじめとする地域産業の稼ぐ力を強化 2億6279万6千円 ⇒産業労働部16

(拡)・県内事業者の経営課題解決に向け、専門家派遣及び副業・兼業プロフェッショナル人材の活用を促進するため、関係機関との連携、広報強化や経費補助等を実施 1億1176万円 (R7.1月補正：2476万6千円) ⇒産業労働部21の一部, 31

(拡)・経営合理化の後押しと競争力強化に向け、複数企業等が取り組む業務共同化モデルを創出・横展開

3500万1千円 ⇒産業労働部15

(拡)・デジタル化一貫支援サイトの活用により、企業等へのソリューション、セミナー、補助金等の各種情報を提供するほか、専門人材による伴走支援等を実施 4769万8千円 ⇒産業労働部10

《持続可能な経営基盤の構築》

(新)・新たな市場への展開を促すため、国内外の成長市場・新市場への販路開拓を支援

1億9726万7千円 (R7.1月補正：1億3188万円) ⇒産業労働部21の一部, 22, 23

(新)・事業者のエネルギーコスト削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の更新等を支援

(R7.1月補正：23億1937万8千円) ⇒環境部ほか

・民間コンサルタントによる伴走支援や企業コミュニティ形成等で企業の主体的なリスクリングの取組を支援

1828万5千円 ⇒産業労働部27

(拡)・伝統的工芸品産業の基盤強化・活性化を図るため、バックオフィス業務強化に向けた産地間連携モデルの創出・横展開 8097万1千円 ⇒産業労働部35

(新)・給油所の維持・強化を図るため、県内の燃料供給体制の実態調査及び市町村が取り組む燃料供給計画策定に係る経費への補助を実施 1211万1千円 ⇒産業労働部18

《地域内経済循環の促進》

・県産品や地域のお店を選ぶ消費者の行動変容を促すため、若者や事業者を巻き込み「しあわせバイ信州運動」を展開 1557万7千円 ⇒産業労働部33

②賃上げ環境の整備

《持続的な賃上げの実現》

・将来に向けた持続的な賃上げ環境を整備するため、生産性向上に資する設備投資や人材育成等の取組を行う中小企業者等を支援 9億3191万6千円 ⇒産業労働部20

・価格転嫁サポーター等により価格転嫁を促進 ⇒産業労働部

③労働供給制約社会を乗り越えるための「人材確保・育成・定着」

《多様な人材へのアプローチとマッチング》

- (新)・県内就業を促進するため、学生が自己PRし、企業から直接アプローチを受けるスカウト型マッチング等を実施
1545万8千円 ⇒産業労働部30の一部
- ・地域就労支援センター（Jobサポ）において、就職に困難を抱える女性や高齢者等の就業を伴走支援
6904万円 ⇒産業労働部43の一部
 - ・UIターン者の就業・移住の促進に向け、三大都市圏から県内への移住者へ支援金を支給 5億1770万円 ⇒産業労働部37
 - ・県内企業へのインターンシップ、就活に係る交通費等を補助 2551万1千円 ⇒産業労働部38
- (新)・DXハイスクール採択校と県内IT企業をマッチングし、学生の実践的なITスキルを形成 426万3千円 ⇒産業労働部9
- ・ポータルサイトやコーディネーターにより、小中高生に向けた職業体験等の取組を支援 1831万5千円 ⇒産業労働部26
- (新)・外国人材の定着・活躍促進に向け、企業等が外国人材に行う日本語教育に係る経費補助を実施
1358万2千円 ⇒産業労働部28
- ・外国人材の適正な受入れに向けた行政書士による相談、監理団体・登録支援機関等とのマッチング支援等を実施
1392万7千円 ⇒産業労働部43の一部
- (拡)・介護分野での新たな担い手の確保に向け、外国人材用住居借上費や日本語・介護技術研修への支援、介護事業者の不安払しょくにより、外国人材の活躍を支援 4357万4千円 ⇒健康福祉部19の一部
- (新)・交通事業者によるバス・タクシードライバー確保に向けた更なる取組を支援するため、大型第二種免許の取得や採用活動に要する経費を支援 (R7.1月補正：2720万円) ⇒企画振興部
- (拡)・建設産業に関わる各主体が連携・協働するプラットフォームの発足等により、魅力発信を強化
1265万4千円 ⇒建設部15の一部
- (拡)・保育士の確保に向け、養成校生徒や高校生・保護者等を対象に保育の魅力を感じ取る機会を設けるほか、インフルエンサー等を活用し長野県の保育に携わる魅力を発信 620万円 ⇒県民文化部9の一部

《人材の能力・スキルを高める》

- (新)・W. E. L. L. NAGANO (Women Empowerment Leaders Link NAGANO) (仮称) として、経営者向けフォーラムや企業と役員候補をつなぐ「マッチングベース」、女性管理職候補の育成講座「リーダーズアカデミー」等を展開
4949万9千円 ⇒産業労働部41
- (拡)・県内事業者の経営課題解決に向けた副業・兼業プロフェッショナル人材の活用を促進するため、関係機関との連携、広報強化や経費補助等を実施 9811万4千円 (R7. 1月補正: 2476万6千円) (再掲)⇒産業労働部31
- ・民間コンサルタントによる伴走支援や企業コミュニティ形成等で企業の主体的なリスクリングの取組を支援
1828万5千円(再掲) ⇒産業労働部27
- (拡)・海外IT人材の県内・国外でのインターンシップ支援により、県内企業のIT人材獲得を促進 832万7千円 ⇒産業労働部11
- (新)・観光業の高付加価値化を図るための人材育成や地域DMO等における体制強化に向けた研修を実施
1314万5千円 ⇒観光スポーツ部9
- (新)・農地カルテの整備など受入基盤の構築による企業参入促進や、実践型経営農場の整備と地域の伴走による収益向上支援により、地域をけん引する農業経営体を確保・育成 2085万8千円 ⇒農政部2の一部
- (新)・安全な林業を推進するため、林業技能検定資格の取得推進 190万3千円 ⇒林務部7の一部

《働きやすく魅力ある職場環境づくり》

- (拡)・課題診断ツールの活用と「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証取得を推進 8249万9千円 ⇒産業労働部39の一部、41の一部
- ・男性の育児休業取得促進に向け、奨励金支給等により企業の職場環境整備を支援 2857万6千円 ⇒産業労働部39の一部
- (新)・カスタマーハラスメント対策のため、情報発信ツールと企業向けマニュアルを作成 627万円 ⇒産業労働部40
- (新)・「信州型広域バス路線支援制度」による従来の赤字補填に留まらない支援を通じて、乗合バス運転手の処遇改善を促進 1億114万6千円 ⇒企画振興部3の一部
- (新)・医療・介護・障害福祉分野の人材定着に向け、従事される方の賃上げ等を支援
(R7. 11月補正(追加分)、R7. 1月補正: 60億6466万4千円) ⇒健康福祉部



ライフスタイルに合わせた多様な働き方創出事業について (長野ダイバーシティワーク)

事業の目的

子育て中の方や障がいのある方、シニア等の、企業拘束性の高いフルタイム勤務等に対して働きづらさを感じたり、副業等の新たな働き方を希望する労働者の柔軟な働き方を実現するため、県内企業におけるショートタイムワーク等の多様な働き方を創出し、マッチングを図ることで多様な人材の労働参加と県内企業の人材不足解消を図る。

背景

課題1：新規学卒者や専門人材等の中核を担う人材不足の深刻化

課題2：フルタイム勤務を希望しない人や企業拘束性の高い働き方に働きづらさを抱える人の増加

課題3：障がい者やシニアの雇用義務化への対応

多様な人材の労働参加の必要性の高まり

子育て中の方 障がい者 シニア 副業人材



事業内容

【実施状況（R7年度）】 伴走支援実績：11件

人材不足克服、多様な人材の採用を目指す企業に対して、ヒアリングを通じて人材確保や業務分担等に関する課題の分析、抽出を行い、業務の切り出し、再構築等や社内業務のマニュアル化、社内規則の改正等の取組を伴走型で支援し、多様な働き方の導入を図るとともに、作成された求人と求職者のマッチングを支援する。

【伴走支援の例】



資格や専門の知識が必要な業務が多いなか、フルタイムの専門職が不足しており業務過多...

課題の分析、抽出

業務内容等をヒアリングし、人材確保に対する課題の分析、抽出を行う



業務の切り出し、再構築

資格、専門の知識を要する業務と資格を要さず短時間との切り分け、切り出しを行い業務を再構築する



資格、経験が不要な短時間勤務求人作成により新たな人材とマッチング。
資格、経験を要する業務は有資格者等が専念。
人材不足解消、業務効率向上へ！

【業務切り出し例：人事系業務】

採用フロー

- 1 採用計画
- 2 募集条件決定
- 3 募集方法選定
- 4 応募受付対応
- 5 応募状況フィードバック
- 6 面接日時設定
- 7 面接
- 8 採用可否の決定

<経営部署等が担当>

- 1 採用計画
- 2 募集条件決定
- 7 面接
- 8 採用可否の決定

<多様な人材が担当>

- 3 募集方法選定
- 4 応募受付対応
- 5 応募状況フィードバック
- 6 面接日時設定

【業務切り出し例：介護業務】

施設利用者介護フロー（一部）

- 1 起床・着替え
- 2 服薬
- 3 移動介助
- 4 ベッドメイク
- 5 朝食調理
- 6 朝食配膳
- 7 食事
- 8 下膳、洗い物
- 9 歯磨き
- 10 トイレ介助
- 11 トイレ清掃
- 12 浴室清掃
- 13 入浴介助

<有資格者が担当>

- 1 起床・着替え
- 2 服薬
- 3 移動介助
- 5 朝食調理
- 7 食事介助
- 9 歯磨き
- 10 トイレ介助
- 13 入浴介助

<多様な人材が担当>

- 4 ベッドメイク
- 6 朝食配膳
- 8 下膳、洗い物
- 11 トイレ清掃
- 12 浴室清掃

R8女性リーダーの育成・登用促進事業の全体像

「W.E.L.L. NAGANO」(ウェルナガノ) 事業イメージ (Women Empowerment Leaders Link NAGANO)

経営の意思決定に、新しい「景色」を。

ねらい：意思決定層への多様な視点の取り込みによるイノベーション創出と、ジェンダーギャップの解消。「誰もが自らのキャリアを形成できる」環境へ。

【現状と課題】

- L字カーブ・賃金格差：女性の正規雇用比率が40代で急落、男女賃金格差は全国の中でも大きい
- 意思決定層の同質性：意思決定層（役員・管理職）に女性が少ない
- 複合的な障壁：経営層の意識、固定的な働き方、働く個人のキャリア観の変化、社会全体のアンコンシャスバイアスなど、様々な要因が複雑に絡み合う

事業のねらい：トップダウン×短期成果・ボトムアップ×中長期成果の両輪アプローチ

- ① 『道筋』を示し、
- ② 『変革』を加速し、
- ③ 『組織』を育てる。

① 共通基盤・課題の可視化（すべての入り口）

■ 人材活躍簡易診断ツール（仮称）

専用Webページ上に新たに簡易診断ツールを掲載
企業が診断実施・課題把握 → 様々な行政支援策の活用へ

人材活躍に関する施策等

- ・女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会
- ・副業・兼業プロ人材
- ・職場いきいきアドバンスカンパニー
- ・男性育休取得促進
- ・リスキリング支援
- ・国事業 etc

② トップアップアプローチ（短期成果・外部登用・意識改革）

■ 女性リーダー創出フォーラム

経営トップの気運醸成と行動変容につなげるためのフォーラムの開催

■ 女性リーダーマッチングベース

企業と役員候補のマッチングに向けたコーディネート、企業向けセミナーの開催

■ 女性リーダーマッチング支援補助金

女性役員の登用に係る人材紹介手数料、候補者との面談に係る交通費等を補助

③ ボトムアップ（中長期育成・内部登用）

■ ながの女性リーダーズ・アカデミー

女性管理職候補を対象とした管理職に必要なスキル習得とリーダーマインドの形成を支援する連続セミナーの開催

■ 女性管理職登用奨励金

女性管理職登用に向けて人材育成と職場環境改善を行い、女性管理職比率の目標を達成した企業に奨励金を支給

外国人材の受入支援事業

事業目的：企業における外国人材の適正かつ円滑な受入れや、人材が定着し活躍できる環境整備を支援する。

事業内容

(1) 外国人材受入企業サポート事業	
企業向けサポート窓口の運営	外国人材の受入れに関する県内企業・団体からの相談等に対応する窓口の運営
企業向けセミナーの実施	雇用に関する留意点や在留資格制度を周知するセミナーの開催
在留資格に関する事務指導等の実施	・ 在留資格変更手続きの事務指導 ・ 日本の労働慣行等に関する労働教育
(2) 外国人材受入企業マッチング支援事業	
外国人材受入企業 マッチング支援デスクの運営	外国人材の採用に関心がある県内企業からの相談を受けて監理団体・登録支援機関等を紹介する マッチング支援デスクの運営
企業向けセミナーの実施	好事例の紹介や、人材が定着するためのポイント、キャリアプラン構築の必要性を啓発するセミナーの実施
好事例の発信	県内企業に勤務する外国人材及び県内企業のインタビュー映像による好事例発信
(3) 外国人留学生就職促進支援事業	
「信州留学生就職促進プログラム」 (通称「留JOB信州」)の運営支援	「留JOB信州」を運営する「信州留学生就職促進コンソーシアム」(県、信州大学等高等教育機関、産業界で組織)への参加
グローバルキャリアフェアの開催	県内留学生等と県内企業の出会いの場となるイベントを開催

スカウト型マッチング事業

目的

労働雇用課

若者の県内企業への就業を促進するため、学生が自身をPRするプレゼンテーションを行い、企業から直接スカウトを受けるマッチングイベントを開催する。

課題・背景

- ・ **Uターン就職率の低下**（R7.3卒：31.0%）、**県内の企業情報不足**（志望する企業・職種がない等）
- ・ **高水準の新卒早期離職率**、「**就職に取り残された若者**」の存在 … 等



真に望む働き方の実現や
自律的なキャリア形成を支援し
雇用のミスマッチを防ぐ

事業内容

参加学生・若者が主役となってリアルまたはオンラインで自身のPRプレゼンテーションを実施し、学生・若者が企業からのスカウトを受けるマッチングイベントを開催する。企業からのフィードバックを受け取ることで、自己PRをブラッシュアップし、真に希望する就職に繋げる。

【事業フロー】

- ① 参加学生（若者）・企業の募集・登録
- ② 参加者の事前学習会・個別相談
- ③ リアルまたはオンラインでの自己PR
- ④ 企業からのフィードバックとマッチング
- ⑤ 面談・面接～内定



銀座NAGANOのほか、
Uターン就職促進協定締結校等を通じて
全国の学生にアプローチ



県内学生や
仕事に悩む若者の相談内容に応じて
オフ・スク外型マッチング支援を紹介



就職氷河期世代を含む
ミドルシニアも支援の対象に



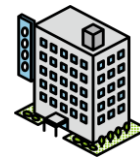
スカウト型マッチング支援

学生A 留学しました

学生B 起業しました

学生C プログラミング
できます

企業



「事前学習会・個別相談」の段階で専門の
キャリアコンサルタントが伴走型でフルサ
ポートし、マッチングの成功に結びつける

就活が上手くいかない学生や若者に対する
配慮や、採用も検討していただける企業を
選定